© ピープル株式会社

小学生がジェンダーを考える

おもちゃとジェンダー　子ども大使任命式

2024年7月9日、おもちゃメーカーピープル株式会社が、AIC国際学院京都初等部の子ども達を「おもちゃとジェンダー」子ども大使に任命しました。

子ども達　身の回りの課題を取材して発信

ピープルは、「子どもの好奇心がはじける瞬間をつくりたい」というパーパスを掲げ、事業を通したパーパス実現へむけて日々行動しています。

子どもの好奇心のままに、思う存分遊ぶことが成長のために重要なステップであることが知られていますが、おもちゃにまつわるジェンダーバイアスが子どもの個性的な成長を妨げてしまっていることを社会課題と捉え、おもちゃメーカーとして、「おもちゃとジェンダー」の問題に向き合い、解決に向かう取り組みをスタートさせています。

AIC国際学院京都初等部とピープル株式会社は、子どもたちを取り巻く「ジェンダー問題」と一緒に向き合い世の中に発信していくべく、授業連携の協定を締結しており、6月からおもちゃとジェンダーにまつわる授業を実施しています。

夏休み中に、子どもたちはおもちゃとジェンダーの身の回りの課題を取材し、自分の言葉で世の中に伝えたいことを「子ども記者」として新聞にします。

「おもちゃとジェンダー」情報はこちらから

随時更新中！

全員に任命証が手渡された

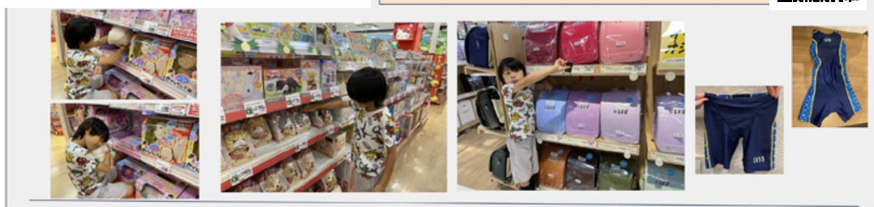
＃子ども真ん中 SDGs

第１弾：おもちゃとジェンダー

子ども大使からの社会への提案

（二次元コードから子ども大使のコメント動画を視聴できます）

「それいいね！」リスペクトのわをひろげよう！



ぼくはぬいぐるみが大すき。おもちゃうりばで、かわいいネコのぬいぐるみを見つけた。なでるとしっぽをふりふり、ミャーとないてすごくほしくなった。でも、レジまでもっていくのはちょっとはずかしい。はこがなかったらいいのにと思った。小さい子のうりばにあるぬいぐるみのパッケージは、かいやすそう。なにがちがうのかな？おなじかいに、ランドセルうりばがあった。色がたくさんえらべて、あかるい色がすてきだと思った。おみせの人によると男の子にも赤がにんきなんだそう。さらに子どもしたぎは、だれでも手にとりやすいパッケージになってるよと、おしえてもらった。かよっているスイミングスクールの水ぎも、すきなほうをえらべるんだって。でも、男の子が女の子ようを買ったことはいままでないっていってた。ぼくは、みんながどうしたらじぶんのすきなものをえらぶことができるか、かんがえてみた。おもちゃうりばはしゅるいにわけられていたり、ほかのうりばも、だれでも手にとりやすいようにくふうされている。水ぎもえらべる。でも、えらびにくい。おみせのもんだいじゃないのかも。ぼくたちの「こうじゃなきゃ」がもんだい。まずはあいてをリスペクトして「それもイイね！」って言ってみるのはどうかな？やさしいことばは、みんながじぶんのすきなおもちゃやランドセルをえらぶたすけになるから。ぼくはリスペクトのわを広げたい。みんなでRespect each other！

Rainbow　おもちゃとジェンダー　子ども大使からの社会への提案

えらぶせきにんをおもいだしてほしい「あそびおもちゃパスポート」

インタビューで、じぶんの子どもにはその子のえらんだ好きなものをかうけれど、べつのいえの赤ちゃんのおいわいには男の子らしいデザイン女の子らしいデザインをえらんでしまう人にあいました。いつもはしない人でも、ばあいによってジェンダーバイアスでものをえらんでしまうことをしりました。だからぼくは、いつでも大人がジェンダーバイアスにたよらないでえらぶせきにんをおもいだせるといいとおもいます。

ひとつアイデアがあります。「あそびおもちゃパスポート」です。赤ちゃんがうまれるときにもらいます。中にはおとなのえらぶせきにんのやくそくがかいてあります。アドバイスやパスポートのつかいかたもあります。えらんだおもちゃや、その子のいま好きなことやあそびやデザインなどもきろくできます。子どもがじぶんでえらべるようになったら子どもにわたしてください。アイデアのヒントは水族館の子どもパスポートとえほんのガイドブックです。

おもちゃとジェンダー　子ども大使からの社会への提案

Gender bias for toys in foreign countries

I wondered if people in foreign countries have gender bias for toys too

→ I INTERVIEWED FOREIGN PEOPLE!!

Question: Do you think you have a gender bias for toys in your country?

- There is gender bias for toys in other countries.
- Even it's the same country, the bias is not the same.
- 5 countries out of 6 who said "yes" think bias is getting better.

★ **We should work together to get rid of bias! We can do this!**

Rainbow　おもちゃとジェンダー　子ども大使からの社会への提案

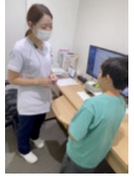
いろんな色のパッケージでみんなをしあわせにしよう！！

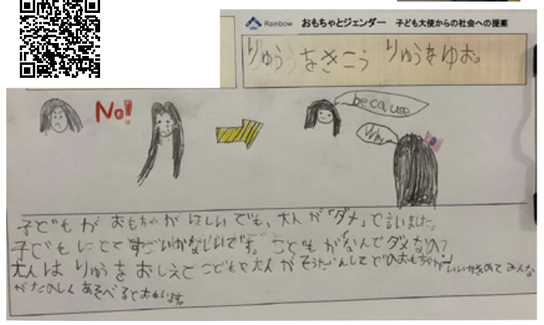
おもちゃやさんのひとに、どうして女の子と男の子のおもちゃに分けているかときくと、ジェンダーではなく、しゅるいやキャラクターで分けているとはなしてくれた。でも、パッケージの色がピンクやラベンダーのかわいい色と、くろや青のかっこいい色に分かれているから女の子と男の子のおもちゃに分かれているみたいだった。子どもはすきなおもちゃをえらぶけど、おとながジェンダーをきにしてかってくれない。だから、おなじおもちゃでもいろんな色のパッケージがあればおとなはかいやすいし、こどももすきなおもちゃであそべてみんなハッピーだ！

はいしゃさんにいくと、ガチャガチャが女の子向けと男の子向けに分かれていました。
「なんで分けてるんですか？」と聞いたら「男の子向けには車やでんしゃ、女の子向けにはかみかざりやゆびわがはいっています」と言われました。でも、「おとうとはきらきらしたゆびわが好きですよ？」といったら「すきなガチャガチャをひいてもいいですよ」と言われました。でもぼくは男の子と女の子に分けると、ほんとうはほしいのに「やめようかな。まちがってるのかな？」と思うんじゃないかなぁと思いました。

ぼくのうちにきたおばちゃんに、おとうとが「これ見て〜」とキラキラしたゆびわを見せました。おばちゃんは、「男の子なのに可愛いものが好きなの？」とびっくりしました。でもぼくが「おとうとは男の子だけどキラキラしたものが好きだよ。」と言ったらおばちゃんはにっこりして「いえにある、かわいいおもちゃをこんどあげるね」とやくそくしてくれました。おとうとはとてもうれしそうでした。

ぼくはジェンダーバイアスがなくなったら、思いこみがなくなって、みんなもうれしい気持ちになると気づきました。





広告
あなたの夢を DIY
ドリーミーDIYホイップ
ねじハピ
子どもたちの夢や想像を形にする新しい体験を提供します。
People

広告
ピープルトランスフォーメーション
企業変革、
ありのまま発信中。
ピープル広報公式 note「ピートラ」